

## 保育計画成果報告書

法人名等	社会福祉法人 曙会
施設名	あけぼの保育園
報告者（役職）	太田 悦子（園長）
住所・連絡先	神奈川県大和市中央林間3-1-16
	☎ 046-244-0323
	E-mail akebono.hoikuen0801@gmail.com

### ○タイトル（保育計画）

- 1、電車が見える保育室で「トレインライブラリー」開催！
- 2、太陽いっぱいのテラスの有効活用

### ○主な助成備品

ブックトレイン車両一式、絵本、紙芝居、ソフト巻き取りマット

## 1. 保育計画策定の目的

あけぼの保育園の特徴として2階保育室から小田急線の電車が走るのが見えます。

子どもたちは電車が大好きです。そこでブックトレインに絵本・紙芝居を乗せて保育室に置き絵本の読み聞かせの導入に活用したいと考えました。

また、地域支援事業の一環として、毎月一回定期的に開催している「お話しの会」に活用していきたいとも考えました。「お話しの会」は地域の親子のみなさんに絵本や紙芝居に興味を持っていただき、親しんでくれることを目的とした会です。

また、参加した親子同士の出会いのきっかけづくり、及び地域の子育て情報の交換の場を提供したいとの目的も含んでいます。おしゃべりすることでお互いの子育ての負担軽減をはかり、子育てしやすい地域として少しでも貢献できたらとの思いから計画しました。

そして、もうひとつは園庭がない保育園のため屋上テラスを有効活用するために、テラス床に敷くソフトマットがあれば活動内容を広げられると考えました。

水遊びの際はもちろん、過ごしやすい季節にはテラスでの保育やランチにも利用したりと幅広い保育活動に役立てたいと思いました。園児たちは普段、園内では裸足で生活しています。日当たりの良いテラス床は、熱を吸収して熱くなり過ぎて裸足では歩くこともできず、テラスを活用する機会が少なくなっている状況を改善したいと考えておりました。

## 2. 具体的な実施内容

いただいたブックトレイン・絵本・紙芝居の披露は、クリスマス会にステージに置き「保育園に大きなプレゼントが届いたよ」とのストーリーで幕を開けるとそこに絵本や紙芝居を積んだブックトレインが登場しました。あまりの大きさとリアルさに園児は、一瞬理解するのに時間がかかりましたが「電車だ！」と大喜びでした。

その後、相談室として利用していた部屋にブックトレインを置き、自由に好きな絵本を選んで読んだりするコーナーとして活用しています。

散歩で見つけてきた木の実を調べたり、野菜の育て方を学んだりと知識を絵本から得ることも身につけ始めました。

保育園のみならず地域の親子のみなさんにも絵本の楽しさを手にとって実感していただけたらとの思いから、地域支援事業にも活用させていただきました。

ブックトレインを活用した第一回目の「お話し会の会」は、助成していただいた備品が全て揃った3月に開催しました。ブックトレインってどんなものなのかと思い、行ってみようと思ってくださった方が多く、反響は大きかったです。ブックトレインに乗りながら絵本をめくり、その途中で電車が同じ目線の高さで走っていく時は、子どもの目が輝き、手を左右に大きく振り電車に挨拶している姿も見かけられました。

また、子どもが自分で絵本を見ている間、近くにいる母親同士でおしゃべりをしながら交流している姿もありました。親同士の仲間づくりは、この会の開催の目的のひとつでもあります。そのためには、子どもが楽しいと感じてもらい、また行ってみようと思ってもらうことが大切であると考えます。その点からも、ブックトレインがたいへん役立っており、イベントには欠かせないものになりました。



地域育児センター事業

～ お話し会の会 ～  
ブックトレインが絵本を運んでくるよ

時間：3月11日(土)  
午前10:30～11:30

場所：あけぼの保育園 2階ホール

対象児：0歳児～2歳児の親子(先着20組)  
パパの参加も大歓迎です!

内容：  
・絵本の読み聞かせ  
・ふれあいあそび  
・親子リトミックなど

育児での悩みなどを気軽に相談できる  
コーナーもあります。  
お気軽にご参加ください。

問い合わせ・申し込み先  
あけぼの保育園  
・電話 (046) 244-0323  
・受付時間 10:00～16:00 (月～金)

「太陽いっぱいのテラスの有効活用」の計画に関して

園庭がない施設ではありますが3階屋上には0歳児保育室の隣に広いテラスがあります。テラスはたいへん日当たりが良いため床が熱くなり過ぎて普段、素足で生活している園児たちは、歩くことができない現状でした。

水遊び・プール遊びの季節にもゴザや人工芝を敷いて行っていましたが安全性の面からも危惧する点もあったため、滑らず、熱を吸収しない素材でクッション性のあるマットがあればと思い、この申請のなかのひとつの備品として、テラスに敷くマットを挙げさせていただきました。

(プール遊び)

夏に強い日差しでもマットがあるためテラスを普通に歩くことができ、かつ安全に楽しく水遊び・プール遊びが行えました。

(0歳児の遊び場としての活用)

テラスの横に0歳児の保育室があるため、午後おやつが終わったあとは、マットを敷いたテラスに出て自由にハイハイをしたりボールを追いかけたりとあそびのスペースとして利用しました。

(もうひとつの保育室としての利用)

お天気の良い日にはテラスでおやつを食べたり、絵本を読んだりして気分転換の場所としても利用しました。

マットを敷くことにより、テラスの活用の幅が広がりました。

園庭がない分、このテラスを有効に活用することにより子どもたちの活動を豊かなものにする事が出来たと思います。



### 3. その成果と評価

○「お話し会」にブックトレインが登場するようになってから、地域支援事業に参加してくださる人数が増えていきました。また、その中にはお父さんの参加も増えてきました。地域の子育て中のみなさんに気軽に遊びに来ていただける場にするためには、一度足を運んでいただくきっかけが必要だったため、その点においてブックトレインの効果は大きな成果がありました。

○マットを敷くことにより、テラスの活用の幅が広がりました。

園庭がない分、このテラスを有効に活用することにより子どもたちの活動を豊かなものにすることができました。

### 4. 今後の課題と展望

今後の課題としては、地域との繋がりをより深めていきたいと考えています。

子育て支援・保護者支援はもとより、地域の方々に行事等にも気軽に参加してもらうような計画の充実をはかり、地域の方々にもお手伝いしていただき園児たちと交流もできたらと思います。社会福祉法人として地域の中に溶け込んだ保育園を目指して今後も活動していきたいと考えます。

以上